



田中よしゆき

議会報告
後援会ニュース
2021年1月臨時号

No.50

編集発行人
嘉麻市議会議員
田中 義幸

1面 学校建設議案
2面 百条委員会・議案審議他

この議会報告書をご希望の方はご連絡ください。優先配布いたします。(無料)



否決議案背水の陣で再提出

学校建設工事請負契約 一転し多数決で可決

学校建設

2021年1月28日臨時

議会が招集され20年12月議会で否決されていた確井小・中学校、稲築西小・中学校、稲築東小・東中学校の工事請負議案が修正されずに再提出された。休会後2月10日に再開され無記名投票の結果、賛成多数で委員会本会議とも可決した。内容は別表のとおり。

工事請負契約名	賛成	反対
稲築中学校区 施設整備事業	11	4
稲築東中学校区 施設整備事業	10	5
確井中学校区 施設整備事業	11	4

採決までの経過

【21年1月28日 本会議】

学校施設整備調査特別委員会の開催を多数決で決定。

【同日 委員会】

参考人招致のため継続審

査が決定。

【2月5日 委員会】

再度参考人から意見聴取のため継続審査決定。

【2月8日 委員会】

契約議案を採決し賛成多数で可決。百条委員会設置の方向で委員会合意。

【2月10日 本会議】

百条委員会設置は、賛成多数で可決。契約議案も、賛成多数で可決した。

委員会審議

義幸の質疑要旨

昨年9月議会で建設予算に賛成した。12月議会で業者選定議案が出されたが、基準のない公募型プロポーザル方式を採用して決めたことに反対した。反対した私が悪いのか、基準を作らなかつた市側が悪いのか。

【副市長】市が悪かつた。

【質】稲築行政区長会の陳情書は、事実誤認がある。これをどう思った。

【市長】一部違うと思った。



熊谷レン 絵

【質】国民の税金が使われる。嘉麻市が良ければ、談合しても建設せよというのか。

【市長】違法行為はできない。稲築東中学校区の業者は、談合情報どおりの決定だ。陳情書は、事実誤認があり怪文書と内容が酷似している。業者と行政区長の参考人招致を求める。

【この議員の質問要旨】

【A議員】選考委員9名中6名が職員で問題だ。

【B議員】契約は3月末まですれば間に合う。継続費を組んでいるので、翌年度に繰り越せる。

【C議員】6月にKとG業者から呼ばれた。一般質問を取り下げれば工事を請け負

外構工事等は分離発注すれば地元企業振興になる。

【臨時議会再開】21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

【D議員】ジェネコンは、最低入札でも取ると言っていた。価格が合わないから辞退とはおかしい。

【2月8日の委員会】

田中議員より、契約議案と百条委員会設置の議論を分けて考えるべきと提案があり、契約3議案は採決の結果賛成多数で可決した。

また、同議員より特別委員会は、強制力を持たないもので百条委員会設置を求める意見が出され今後議論することが決定した。

【臨時議会再開】

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

【臨時議会再開】

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

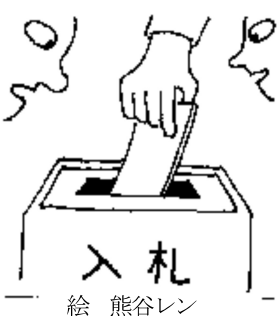
21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12

21年2月10日に本会議が再開され、田中義幸ほか12



熊谷レン 絵

百条委員会設置

2021年2月10日に開かれた臨時議会において、田中義幸議員他13名から次のとおり地方自治法第100条1項に基づき、学校建設に関する調査特別委員会（百条委員会）設置の決議案が出され賛成13反対2で可決した。

百条委員会の決議

地方自治法第100条第1項の規定により、次のとおり義務教育学校施設整備の事務に関する調査を行うものとする。

- 記
- 1 調査目的
(1)公募型プロポーザル方式による業者選定の件
 - (2)稲築行政区長連合会より2021年1月19日に提出された陳情書の件
 - (3)被疑者不詳であるが、嘉麻市議会議員に対する誹謗中傷文書作成及び同文書を市中配布し議会の業務を妨害した件
 - (4)義務教育学校施設整備事業の契約議案に関する職員関与の件
- 2 特別委員会の設置

本調査は、地方自治法第110条及び委員会条例第5条の規定により委員15名で構成する学校建設に関する調査特別委員会を設置し、これに付託する。

3 調査権限

本議会は、1に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条1項（及び同法第98条第1項）の権限を学校建設に関する調査特別委員会に委任する。

4 調査期間

学校建設に関する調査特別委員会は、1に掲げる調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。

5 調査費用

本調査に要する経費は、50万円以内とする。
(理由)

嘉麻市学校施設整備事業の公平・公正を保持するため。



絵 熊谷レン

競技場の公認申請

2021年1月27日に全員協議会が開かれ、嘉穂陸上競技場の公認申請業務について協議された。

経過

20年12月議会の補正予算で、陸上競技場の公認申請と備品購入予算約1200万円が計上され全会一致で可決していた。しかし、政治的判断から赤間市長が予算執行を停止し、現場では公認申請ができずに混乱をきたしていた。

協議内容

B議員 公認申請は、1か月ほどかかる。検査委員の日程もある。投てきサークルやマット購入はすぐにはできない。補助金等の財源は事前にヒアリングしている。いまさら補助金のこと

で凍結はおかしい。
市長 年末に耐震対策や空調が対象の新しい補助金が出るのが分かった。このことで、公認申請手続きや備品購入にも使えるかどうか調査している。

E議員 他に誇れる競技場だ。公認が取れないと、嘉麻市のイメージダウンだ。



絵 熊谷レン

高校生の公認記録は近隣ではここしかない。仮に公認が取れなければ、遠方まで行かなければならないので影響が大きい。

市長 昨年12月16日に5億円の予算が出ることが分かった。公認申請は、時期を考えて手続きする。

B議員 5億円は全国でどの位の補助金があるかわからない。耐震対策はしているのではないのか。

担当課長 耐震補強はしていない。補助金はトラックに使えない。

義幸 公認を取ることを望んでいるのか。
市長 そうだ。仮に今回取れなくても、次回は取れると信じている。

義幸 申請後の審査は別として、仮に手続きが遅れたことで公認が取れなければ、政治的責任を取るか。

市長 政治的責任は取る。

補正予算第9号

全会一致可決

高齢者等PCR検査

対象者

- (1)65歳以上の高齢者
- (2)65歳未満であつて、基礎疾患を有する方

検査方法

飯塚市立病院、嘉麻赤十字病院：唾液を用いたPCR検査
済生会病院：唾液を用いた抗原定量検査

実施期間

2021年2月～同年3月31日

病院名	検査方法	75歳未満	75歳以上	生活保護世帯
飯塚市立	PCR	5,940円	1,980円	無料
嘉麻赤十字	PCR	3,960円	1,320円	無料
済生会飯塚嘉麻	抗原定量	未定	未定	無料

実施回数

1人1回

検査費用（自己負担金）は別表の通り。

タブレット購入

小中学校GIGAスクール構想に伴う端末（タブレット）等購入契約の議案が出され全会一致で可決した。

契約目的

端末等購入

契約方法

指名競争入札

契約金額

2億8695万5460円

契約相手

シモカワ通信

事故報告

内容 第7分団消防車が巡回中袋小路に入り、バックしている時駐車車両に衝突した。

期日 2021年11月15日

場所 大隈町733番地

賠償額 8万3864円

比率 嘉麻市の100対0



絵 熊谷レン